



環境白書から実践へ 2020

～ SDGs 17 の目標 その先へ! ～

開催日時：2020年7月10日（金）
15時～17時30分

オンライン開催!

参加費：無料

参加する方々にご用意していただくもの

Web カメラとマイクが付いたパソコンやタブレット端末

※ウェブ環境のない方はご相談ください。

**申込方法は
裏面を
ご覧下さい**

第1部：環境白書から実践へ

講師：環境省大臣官房環境計画課 計画官

中島 恵理 氏（予定）

「環境白書」をもとに日本や世界の現状と最新情報を
環境省職員よりお話しします。

第2部：みんなで考える SDGs 17 の目標その先へ!

自治体や企業などの SDGs の事例発表。

アフターコロナ（ウィズコロナ）も踏まえたサステナブル社会を話し合います。

事例発表：「SDGs 実践！「地域特性を活かした次世代型エコキャンパス」

スピーカー：愛知学院大学地域連携センター 助教 藤井 勉 氏

話題提供：「熱田神宮とコミュニティ」

スピーカー：熱田神宮 権禰宜 横地 利彦 氏（総務部 総務課長）

フレーミングセミナー：「SDGs とどう向き合うか...」

メインファシリテーター：日本福祉大学国際福祉開発学部 教授 千頭 聡 氏

「なごや環境大学」アドバイザリーボード



第1部 「環境白書から実践へ」 15:00~16:05

講師：環境省大臣官房環境計画課 計画官 中島 恵理 氏（予定）

最新の「環境白書」をもとに日本や世界の現状とトピックを環境省職員よりお話しします。
近年、国内外の気象災害が、深刻化し、「気候変動」から「気候危機」とも言われるようになっていきます。アフターコロナ（ウィズコロナ）社会を見据え方取組を「SDGs」、「地域循環共生圏」をキーワードにして、ご紹介いたします。

第2部 「みんなで考えるSDGs17の目標 その先へ！」 16:05~17:30

事例発表：「SDGs 実践！「地域特性を活かした次世代型エコキャンパス」

スピーカー：愛知学院大学地域連携センター 助教 藤井 勉 氏



愛知学院大学名城公園キャンパスは、省エネルギーから創エネルギーへと進化を遂げる先進の環境技術が随所に導入され、人と地球にやさしい環境性能が将来にわたって持続する次世代型エコキャンパスとして設計されています。

SDGsへの対応の具体例としてそのシステムについてお聞きします。

話題提供：「熱田神宮とコミュニティ」

スピーカー：熱田神宮 権禰宜 横地 利彦 氏（総務部 総務課長）

すべての人の平和・安寧を願い、人々の心の居場所であるとともに、地域に根差し、コミュニティの中心として成り立ってきた熱田神宮。神宮を中心として発展したコミュニティのかたちからSDGsにつながる大切な考え方を学びます。



フレーミングセミナー：「SDGs とどう向き合うか...」

メインファシリテーター：日本福祉大学国際福祉開発学部 教授 千頭 聡 氏



「なごや環境大学」アドバイザリーボード

SDGsって、あの17のアイコンね。アイコンを貼り付けたいのね...と考えられがちですが、それだけでは持続可能な未来の社会は見えません。これから私たちは、どう思考し、どう取り組んでいけばいいかを一緒に考えていきましょう。

申込方法【申込期限：2020年7月8日（水）】

WEBからのお申込みは下の二次元コードからアクセスしてください。



メールでのお申込みはこちら！

webinar@n-kd.jp あてに「講座名、お名前（ふりがな）、URLの送り先アドレス」を明記してお申込みください。

取得した個人情報は「なごや環境大学」実行委員会からの各種案内・ご連絡・お知らせのみに利用いたします。本人の承諾がない限り、目的外使用、第三者に提供することはありません。